

令和2年10月

関連団体各位

経済産業省産業技術環境局  
資源循環経済課

令和2年度「資源有効利用促進法施行状況調査における副産物発生状況等調査」  
へのご協力の依頼

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は産業廃棄物の削減、再資源化にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて当課では、3R対策を更に推進していくことを目指して、今後の方向性を検討するため、3Rに関する取組の進ちょく状況を調査する一環として、これまでも調査にご協力頂いたところですが、産業廃棄物・有価発生物の発生状況等の把握のための調査を今年度実施する所存であります。

資源有効利用促進法では、特定省資源業種、特定再利用業種及び指定副産物を指定しており、それぞれ副産物の発生抑制、再生資源又は再生部品の利用促進、発生した副産物の再生資源化の促進への取組を求めています。

本調査では、このような状況を踏まえて、3Rに対する業種別の取組状況を把握していくとともに、これら各種制度の効果について評価検討を行っていくことを目的としております。

ついては、用務ご多忙とは存じますが、何卒本調査にご協力いただけますようお願い申し上げます。

なお、本調査の設計、発送、取りまとめ等の業務については、(株)三菱総合研究所に委託しております。

敬具

【 問い合わせ先 】

＜調査の内容、実施スケジュール等に関する問い合わせ＞

(株)三菱総合研究所 サステナビリティ本部

担当： 鈴木、斉藤、大野、森部

Tel： 03 (6858) 3684

Fax： 03 (5157) 2146

Mail: shigen2020@mri.co.jp

＜調査票の記入方法、電子調査票の使用法等に関する問い合わせ＞

(株)RJCリサーチ 令和2年度

担当： 松本、伯耆田、高宮、土屋、高倉

Tel： 03 (6409) 6294

Fax： 03 (5937) 1416

Mail: fukusan2020@rjc.co.jp

【 提出に関して 】

※本年度は各団体に加盟されている企業様から、直接(株)RJCリサーチに回答をご提出頂きます。なお、貴社の所属団体が、回答内容の把握を希望された際には、貴社の所属団体と回答結果を共有する場合がございます。

＜提出期限＞

令和2年12月15日(火)

＜提出先＞

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷 2-12-19 東建インターナショナルビル 6階

(株)RJCリサーチ 令和2年度

「資源有効利用促進法施行状況調査における副産物発生状況等調査」事務局

Mail: fukusan2020@rjc.co.jp

担当： 松本、伯耆田、高宮、土屋、高倉

＜提出方法＞

(株)RJCリサーチへ、郵送またはメールにてご返送ください

郵送の場合：

同封の調査票(A)(B)にご記入頂き、返信用封筒にてご返送をお願いいたします。

メールの場合：

エクセルファイルの電子調査票への入力を希望される場合は、経済産業省のホームページ

([https://www.meti.go.jp/policy/recycle/main/3r\\_policy/policy/r2-tyousa.html](https://www.meti.go.jp/policy/recycle/main/3r_policy/policy/r2-tyousa.html))より、“団体\_調査票一式\_製造”ファイルをダウンロードいただき、上記の(株)RJCリサーチへ、メールにてご返送をお願いいたします。

【 資源有効利用促進法施行状況調査 担当部署 】

経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課

Tel： 03 (3501) 4978

担当： 立石、利野

※調査の内容や記入方法などにつきましては、上記の【問い合わせ先】までご連絡をお願い申し上げます。